

○事業計画書（国際発信力のある国内企画展）

企画展等名称	※実施する企画展等の名称，開催国・都市名，会場名等を記載してください。 国際アートフェアやフェスティバル（以下，アートフェア等という。）の一部企画として実施する場合にはアートフェア等名称を記載いただき，その上で企画展の名前も記載してください。		
企画展等開催期間	2019年 月 日（ ） ～ 2020年 月 日（ ）		
企画展等の概要	〈展覧会の趣旨・目的〉		
	〈展示内容〉		
	※企画展等の主催者，芸術分野・テーマ，今回の来場者見込み数，会場の広さなど，具体的に記載してください。 アートフェア等の一部企画として実施する場合には，アートフェア等のこれまでの実施回数や前回の実施時前回の来場者数等についても記載してください。		
	※「他の国際交流事業と連携や協力を図ることにより国際交流に資することが期待できる取組」に関する取組があれば記載してください。 〈出演予定アーティスト等〉 ※出展の予定の全アーティストの氏名，国籍，出展点数等について記載してください。		
企画展等のキュレーター，ディレクター等	※企画展等のキュレーター，ディレクター等の役職，氏名，略歴を記載してください。 また，当該者の略歴を本申請書に別添してください。		
海外への情報発信の取組等	※企画展等の情報を海外のメディアで発信するなど，海外における情報発信の取組等を記載してください。		
企画展等の実施によって得られる効果	※我が国の現代美術の国際発信を促進する観点から，企画展等の実施によって，どのような効果が期待でき てください。		
共催者及びその役割	※共催者等がいる場合には，共催者名及びその役割を記載してください。		
民間資金導入計画	※出展又は企画展等の実施において，本補助事業以外に民間から補助を受ける計画があれば記載してください。		
他の国等機関の補助事業等への応募状況	※当該活動に関して，国等機関の補助事業等への応募状況（予定）を記載してください。 なお，文化庁が実施する他の委託事業及び補助事業，（独）日本芸術文化振興会の助成事業への応募はでき		
担当者所属・氏名		電話 (時間外連絡：)	FAX E-mail

申請団体の概要

(2019年 月現在)

(フリガナ) 団体名			代表者職・氏名	
所在地			電話番号	
			FAX番号	
団体設立年月	年 月			
沿革				
団体の設置目的				
役員・職員など	※役員・役職(役割), 氏名及び職員総数などを記載してください。			
専門職員	※美術作品について, 専門的な知識を有する職員の役職名, 氏名などを記載し, 本紙の次に当該職員の略歴を添付してください。			
所属・取り扱い作家など	※所属する, 又は恒常的に作品の取り扱いを行っている作家名について記載してください。			
これまでに実施した企画展等	実施年月日(期間)	企画展等の名称	会場(開催地)	主な出展作家
構成団体の出資額	(実行委員会形式をとる場合のみ記載してください。)			
団体の財政状況 (年度は, 団体の会計年度)	年度	2015年度	2016年度	2017年度
	総収入	0千円	0千円	0千円
	総支出	0千円	0千円	0千円
	当期損益	0千円	0千円	0千円
	累積損益	0千円	0千円	
本事業における補助実績及び対象事業における売上 (最近3年間について記入)	実績	0千円	実績	0千円
	売上	0千円	売上	0千円
自治体・財団・企業等からの寄付金・助成金実績 (最近3年間について記入)				

※ 実行委員会を組織している場合, 実行委員会の概要のほかに, 中核となる芸術団体の概要を作成すること。

事業予算書

(支出) 消費税が非課税・不課税となる経費については、*を付してください。

項目	内 訳	金 額(円)	
補助対象経費	会場費 (出展ブース代) 3,000,000円 会場設営費 2,000,000円	3,000,000 2,000,000	5,000,000
	作品制作費		0
	旅費 渡航費 出演アーティスト1名 パリ～成田～パリ @150,000円×1人 国内交通費 @30,000×2人 国内宿泊費 @10,900×5泊×3人	150,000 60,000 163,500	373,500
	運搬費 海外現地運搬費 2,000ユーロ 国際運搬費 8,000ユーロ 国内運搬費 1,000,000円 ※1ユーロ=131円で計算 1ドル=110円で計算 その他通貨は以下を参照 https://www.mof.go.jp/about_mof/act/kokuji_tsuutatsu/kokuji/K0-20181225-0341.pdf	262,000 1,048,000 1,000,000	2,310,000
補助対象経費計(A)			7,683,500
(A)のうち消費税非課税・不課税となる補助対象経費の額(B)			0
消費税等仕入控除税額控除後補助対象経費(C) ・課税事業者：(C)=(A)-{(A)-(B)}×8/108 ・免税事業者・簡易課税事業者：(C)=(A)			0
該当するいずれかに○をつけてください。 (C) × 1/2 = 補助希望額 (D)		{(A)-(B)} × 8/108 の値の小数点以下を切り捨て、 (A) から引いてください。	0
【参考】 渡航費・宿泊費との差額分			0

団体名:

事業収支

【参考資料】

※ 応募事業に係る全経費について、補助対象経費以外も含めて記入してください。

	項 目	金 額(円)	内 訳
収 入 の 部	売上収入	0	●●● ○○○ ○○○
	共催者負担金	0	
	補助金・助成金	0	
	寄付金・協賛金	0	
	カタログ売上収入	0	
	広告料・その他収入	0	
	小 計 (イ)	0	
	自己負担金 (ロ)	0	
	収入合計 (イ) + (ロ)	0	
支 出 の 部	会場費・会場設営費	0	
	運搬費	0	
	謝金	0	
	旅費	0	

団体名:

事業収支(続紙)

	項目	金額(円)	内訳
支出の部	作品制作費	0	
	通信費	0	
	宣伝費	0	
	印刷費	0	
	記録費	0	
	諸経費	0	
支出合計(A)		0	

※ 収入合計(イ) + (ロ)と支出合計(A)は一致させること。

団体名:

平成28年度～平成30年度に本事業を利用した団体は、下欄に当該事業に係る文化庁に報告した収支の総額を記入してください。
(平成30年度は見込み可)

	収入	支出
平成28年度	円	円
平成29年度	円	円
平成30年度	円	円

渡航者名簿

No.	氏名 (芸名)	在住国	備考 (役割)
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			

団体名:

代表者確認書

〒
住 所
法人番号
団体名
代表者職
代表者氏名（自筆署名）

当団体の運営状況等については、次のとおりであることを確認します。また、当該確認書をはじめ、2019年度文化庁優れた現代美術の国際発信促進事業に係る提出書類及び財務諸表等の作成責任は、代表者たる私にあることを承知しております。

※ 該当するものに○を附してください。

【理事会等】

○団体の意思等を決定する理事会等を設置している。	は い	いいえ
○理事会等を定款等に定める期日までに開催している。	は い	いいえ
○理事会等の議事録を作成している。	は い	いいえ
○事業計画及び収支予算並びに事業報告及び収支決算について理事会等の決議を経ている。	は い	いいえ

※ 理事会等とは、名称の如何に関わらず団体としての意思を最終的に決定する機関をいう。

【事務執行当事者の権限と責任】

○事務の執行に当たっては各担当者の権限と責任が明確になっている。	は い	いいえ
○定期的に上位の責任者又は意思決定機関（理事会等）への報告と承認が行われている。	は い	いいえ

【監 査】

○監事（内部又は外部）を置いている。	は い	いいえ
○監事による監査を実施している。	は い	いいえ
○監事による監査の報告書を作成している。	は い	いいえ

【経 理】

○経理責任者は明確になっているか。	は い	いいえ
○現預金の出納責任者は明確になっているか。	は い	いいえ
○手元現金有高は定期的に出納担当者以外の者が出納簿と照合しているか。	は い	いいえ
○銀行印の管理責任者は明確になっているか。	は い	いいえ

【貸借対照表等の作成】

○貸借対照表や損益計算書等の決算書を作成している。	は い	いいえ
○仕訳帳や総勘定元帳等の会計帳簿を作成している。	は い	いいえ
○貸借対照表や損益計算書等の決算書を公表している。	は い	いいえ
○契約書、伝票や領収書等の証拠書類（会計資料）を一定期間保管している。	は い	いいえ

【申告義務等】

○法人税や消費税等で必要な申告義務を適切に実施している。	は い	いいえ	該当なし
○有給職員を社会保険に加入させている。	は い	いいえ	該当なし
○有給職員を労働保険に加入させている。	は い	いいえ	該当なし

【連携協力等】

○他団体との連携協力に取り組んでいる。	は い	いいえ
○将来の団体や分野を支える人材の育成，教育普及に取り組んでいる。	は い	いいえ